

常に新に

白糸だより（舞鶴市立白糸中学校）
通算 1337 号 平成 27 年 5 月 1 日発行
HP: <http://shiraito.maizuru.ed.jp>

ほめて叱って育てましょう

風薫るさわやかな季節となりました。大型連休を控え各ご家庭での計画も立てられているのではないかと思います。4月26日の授業参観・PTA総会大変お世話になりました。300人を超える大変多くの皆様にご来校いただきありがとうございました。お子様の様子はいかがでしたでしょうか。また、年度初めの家庭訪問につきましてもご都合をつけていただき誠にありがとうございました。



さて、PTA 総会の時にお願いましたが、お子さんの良いところはどんどんほめてくださいということをお話しさせていただきました。「ほめて育てる」ことが大事だということはわかっている、いざ、毎日接している子供を見ていると注意することばかりが目について、ほめる言葉が見つからないだとか、うまくできないという人も多いのではないのでしょうか。その「ほめる」（甘やかす。おだてるという意味ではなく）ということについて考えてみたいと思います。

人は子どもでも大人でもほめられたいという気持ちを持っています。多くの場合、人はほめられることで成長します。ほめられると①自分に対して自信が持てるようになります。今盛んにいわれている自己肯定感・自己有用感の向上にもつながります。②判断力をつけることができます。他者にほめられることで、何が良いことなのか判断できるようになります。

具体的には ①行動を具体的にほめる。その人自身ではなく、行動です。②期間を空けず、その場でほめる。③余計な言葉を付け加えない。つつい大人は、さらにこうすればもっと良くなるよと、善意でいってしまいがちですが、ほめるときはほめるだけの方が効果があります。④絶対的な評価でほめる。人と比べてこの点が素晴らしいというのではなく、この行為が素晴らしい。⑤心からほめる。です。こういったことを意識しながら、子供をよく見、理解し、毎日のちがいに気付くことから始め、良いところを具体的に言葉にすることから始めてみましょう。

次は、叱れない親が増えてきているといわれて久しいですが「叱る」ということについて考えます。明鏡国語辞典によると「叱る」とは非を認め、それを改めさせようとして厳しく注意する。「怒る」とは不快・不満の気持ちを外に表す。腹を立てる。と載っています。言い換えると「怒る」というのは自分の感情にまかせて自分の気持ちをすっきりさせるため自分のために怒る。一方「叱る」ということは子どもに将来こうなってほしいという気持ち、相手のためを思って叱る。ということになるのではないのでしょうか。

「ほめる」・「叱る」どちらにしろ、より子どもの心に響くのは、子どもとの人間関係・信頼関係が一番です。そのためには子どもたちにしっかりと関わっていく努力をすることが大切だと思います。これからの社会をたくましく生き抜くことができる子どもたちを育ていくためにも、保護者、教師がともにほめて、叱って育てていきましょう。

校長 中岡 通
教職員 一同

行事予定



- 1日(金) 内科検診(3年1~4組)
- 3日(日) 憲法記念日 若丹バレーボール大会男子会場
- 4日(月) みどりの日 舞鶴つつじ祭:おわ部出演
- 5日(火) こどもの日
- 6日(水) 振替休日
- 8日(金) 内科検診
(3年5組、2年1~2組、6組)
- 11日(月) 内科検診(2年3~5組)
- 14日(木) 内科検診(1年)・検尿2次
- 15日(金) 現地交通安全指導・検尿2次
- 16日(土) 全日本学童野球京都府大会開会式:おわ部出演
- 18日(月) 眼科検診(1年、2年1~3組)
英漢取組開始~22日
- 19日(火) 生徒総会
- 20日(水) 眼科検診(3年、2年4~5組、6組)
- 24日(日) 全校登校日(※3年クラブなし・給食あり)
- 25日(月) 3年修学旅行1日目
- 26日(火) 3年修学旅行2日目・2年職場体験1日目
(※クラブなし・2年給食なし)
- 27日(水) 3年修学旅行3日目・2年職場体験2日目
1年校外学習
(※クラブ・給食なし)
- 28日(木) 振替休日(5/24)
- 29日(金) テスト前クラブ停止(6/1まで)



- 1日(月) 中間テスト1日目
- 2日(火) 中間テスト2日目

参観ありがとうございました

4月26日の授業参観、PTA総会、学年懇談会には、計332名(PTA会員数の70%)という、たくさんの保護者の皆様にご来校いただきました。学校に対する関心と期待の表れであると捉え、一層の教育充実に努めてまいります。



総会では26年度の決算報告に引き続き、27年度の事業内容や予算案が確認されました。

ここで、改めて今年度1年間お世話になります本部役員の方々を紹介させていただきます。

(敬称略)

会長	下仲 輝夫
副会長	牛尾 正和 藤井 圭美
書記	崎山 智子
会計	長尾 明美
議長	太田 一道 水谷 熱
監事	福光 智恵 藪本 浩巳 遊里道美香

おめでとう

<バスケットボール>
 中丹春季新人バスケットボール大会
 男子 3位



<剣道>
 舞鶴市民剣道大会
 団体 下級の部 優勝
 女子個人 3位 秋田 千尋

<バドミントン>
 舞鶴ジュニアリーグバドミントン大会
 Cリーグ ダブルス優勝 山本 琴音



<絵画>
 全国海の子絵画展
 全国漁業協同組合連合会長賞 高橋 晴菜

~ お願い ~

連盟や協会等主催の大会結果は学校に届かない場合があります。入賞等がありましたら、結果をお知らせください。学校だより等で紹介します。※コンクール等、文化系の大会も含まれます。

<継続は力なり>

今年度から毎日10分間の「終学習」を行っています。これは、学習の積み重ねが重要な数学・英語の2教科を中心にドリル学習を行うことで、基礎学力の定着をねらいとするものです。



1日の最後の時間ではありますが、生徒達は教え合いながら集中した学習時間となっています。

<学校アドバイザーの紹介>

地域に開かれた特色ある学校づくりを進めるために、舞鶴市の学校には「学校アドバイザー」が設置されています。今年度、本校のアドバイザーは、新谷喜久雄様、吉田真帆様、三上清子様、藤原弘義様、高井克実様の5名の方にお世話になります。

よろしくお願いいたします。

<春の交通安全運動>

5/11(月)~5/20(水)

「目を合わそう」

それが無事故の愛ことば

